

## 財政金融研究所の活動状況（平成 6 年 6 月まで）

### 1. アメリカ財政研究会関係の国際コンファレンス

平成 6 年 3 月 30 日に、大蔵省財政金融研究所（I F M P）は、アメリカから 3 名の学者を迎え、「アメリカ財政の現状と課題 - 日本の財政状況との比較 -」をテーマとして、国際コンファレンスを開催した。このコンファレンスの概要は以下のとおり。

オープニング・セッション（9：15～9：45）

開会挨拶 西村吉正財政金融研究所長

基調講演 山口光秀日本輸出入銀行総裁

第 1 セッション（10：00～12：00）

「米国・日本財政の現状と展望」

（過去の肥大化の原因と現政権化における財政赤字削減の将来の見通しについて、日本の財政赤字との比較。）

議長：島田晴雄慶応大学教授

報告者：Barry P. Bosworth ブルッキングス研究所上級研究員

跡田直澄名古屋市立大学助教授

討論者：平井規之一橋大学教授

柏木茂雄国際金融局国際機構課長

第 2 セッション（13：30～15：30）

「財政赤字のマクロ経済への影響」

（財政赤字の経済成長率、民間貯蓄・投資経常収支等への影響について、日本の状況との比較。）

議長：石弘光一橋大学教授

報告者：Richard N. Cooper ハーバード大学教授

石山嘉英日本工RM経済調査担当部長

討論者：新保生工財政金融研究所次長

富田俊基野村総合研究所政策研究センター長

第 3 セッション（16：00～18：00）

「個別項目の検討」

議長：島田晴雄慶応大学教授

社会保障制度

・老齢年金（社会保障基金）の将来

・メディケア、メディケイドなど医療制度改革

報告者：堀勝洋社会保障研究所研究部長

討論者：木内嶋日本長期信用銀行調査部長

連邦財政と地方財政の関係

報告者：Daniel L. Rubinfeld カリフォルニア大学バークレー校教授

討論者：前田高志大阪学院大学助教授

## 2. 研究会の開催

当研究所では、ワークショップ、ミニ・コンファレンス等の形式で、行政担当者、大学や民間の研究者、学識経験者などが会合し、中長期的な視野から自由な意見交換を行っている。最近の開催状況は以下の通り。

### (1) 環境保全型の経済発展の在り方に関する研究会

会 長 保田 博（日本輸出入銀行総裁）

座 長 竹内 啓（明治学院大学教授）

平成6年1月11日 第5回

報告者 一方井誠治（環境庁企画調整局計画調整室長）

柳橋泰生（環境庁企画調整局企画調整課課長補佐）

テーマ 「我が国の環境政策の現状」

報告者 村瀬信也（上智大学教授）

テーマ 「地球環境問題への国際法の対応の現状と今後の課題」

平成6年2月1日 第6回

報告者 藤目和哉（財団法人エネルギー経済研究所理事）

テーマ 「エネルギー政策の在り方」

報告者 竹内敬二（東京都環境保全局環境影響評価担当部長）

テーマ 「地方公共団体における環境政策の在り方」

平成6年2月15日 第7回

報告者 植田和弘（京都大学教授）

テーマ 「廃棄物政策の在り方について」

報告者 嘉田良平（京都大学助教授）

テーマ 「農林業政策の在り方について」

平成6年3月1日 第8回

報告者 佐和隆光（大学経済研究所長）

テーマ 「地球環境と経済 - トリレンマへの挑戦 - 」

報告者 矢部浩洋（中央大学教授）

テーマ 「企業の環境問題への取組の在り方について」

平成6年3月18日 第9回

報告者 天野明弘（神戸大学教授）

テーマ 「環境政策の各種政策手段について」

平成 6 年 3 月 31 日 第 10 回

報告者 鵜野公郎（慶應大学教授）  
テーマ 「環境・経済統合勘定について」  
報告者 宮島 洋（東京大学教授）  
テーマ 「環境保全型の税制の在り方について」

平成 6 年 4 月 22 日 第 11 回

報告者 兼光秀郎（上智大学経済学部長）  
テーマ 「環境保護と貿易の在り方について」  
報告者 橋本道夫（海外環境協力センター理事長）  
テーマ 「環境政策をめぐる国際協調の在り方について」  
報告者 加藤秀樹（財政金融研究所研究部長）  
テーマ 「地球環境ファシリティーについて」

平成 6 年 5 月 20 日 第 12 回

自由討議

平成 6 年 6 月 10 日 第 13 回

自由討議

(2) 我が国の人口構造の変化とそれに伴う諸問題に関する研究会

会 長 尾崎 護（国民金融公庫総裁）  
座 長 貝塚 啓明（中央大学教授）

平成 6 年 1 月 21 日 第 6 回

報告者 今田高俊（東京工業大学教授）  
テーマ 「生活者の視点から見た長寿社会」  
報告者 丸尾直美（慶應義塾大学教授）  
テーマ 「高齢化社会に向けての総合政策対応」

平成 6 年 2 月 2 日 第 7 回

報告者 島田晴雄（慶應義塾大学教授）  
テーマ 「高齢化とソフトランディングのシナリオ」  
報告者 宮島 洋（東京大学教授）  
テーマ 「社会保障の再検討」

平成 6 年 2 月 18 日 第 8 回

報告者 加藤榮一（信州大学教授）  
テーマ 「先発高齢化社会の経験」  
報告者 堀 勝洋（社会保障研究所研究部長）  
テーマ 「英・米の年金制度と近年の動向」

平成6年3月11日 第9回

報告者 岩田一政（東京大学教授）

テーマ 「世代会計について」

平成6年4月22日 第10回

自由討議

平成6年5月13日 第11回

自由討議

平成6年5月27日 第12回

自由討議

(3) 中国研究会

会 長 平沢貞昭（財政金融研究所顧問）

平成6年1月25日 第5回

報告者 八丁地隆（日立総合計画研究所主管研究員）

テーマ 「中国事業の展開」

報告者 藤野文晤（伊藤忠商事審議役）

テーマ 「中国への直接投資の状況」

平成6年2月9日 第6回

報告者 玉尾豊光（野村総合研究所常務）

テーマ 「中国の対外開放政策について」

報告者 東郷重興（日本銀行政策委員会室長）

テーマ 「中国人民元レートの一統について」

平成6年3月17日 第7回

報告者 トーマス・チャン（香港理工学院教授）

テーマ 「均衡ある発展の可能性（沿海部と内陸部），中央・地方政府の関係」

平成6年4月14日 第8回

報告者 田中直毅（経済評論家）

テーマ 「T S E（Transitional Socialist Economies）としての中国とロシア」

平成6年4月27日 第9回

報告者 諏訪 茂（財政金融研究所次長）

テーマ 「出張報告：中国の企業経営」

報告者 真野輝彦（東京銀行参与）

テーマ 「中国の自由化の先進国に与える影響」

平成 6 年 5 月 19 日 第 10 回

報告者 館龍一郎（財政金融研究所顧問）

テーマ 「中国出張報告」

報告者 植草 益（東京大学教授）

テーマ 「最近の中国経済体制改革の動向」

（役職等は開催時のものである）